

15

**箱地原井せき整備事業
狩野ため池改修事業**

平成23年度より実施している県営土地改良事業の箱地原井せき整備事業は、関係各位のご協力により当初の予定より早く完了することになりました。

また、22年度から県事業により実施している狩野ため池改修事業についても、当初の予定どおり順調に進み本体改修工事は、ほぼ終了しています。



▲整備された箱地原井せき。

17

**文化・スポーツの
振興発展**

社会教育関係では、高齢者を対象とした「ことぶき大学」をはじめ、子どもたちの「生きる力」を育むための生活体験支援事業「夢・人・未来塾」や「アンビシャス広場」の取り組みの充実強化を図っていきます。

また、社会体育関係では、平成24年度から実施しているトレーニングルームの指導員による教室が、大変好評です。よって、事業を継続するとともに体育協会などの関係機関と連携し、体育事業のさらなる充実を図り、町民の皆さまの健康増進とスポーツの振興発展を図っていきます。



▲総合体育館トレーニングルームの指導員は、親しみやすくわかりやすいと人気。

18

**図書ボランティア
による取り組みを強化**

図書館では、子育て支援の充実を図るため、図書ボランティアの協力のもとにブックスタートおよびフォローアップブックスタートを実施しています。

平成26年度は、普段あまり本に親しんでいない子どもや、どんな本が面白いかわからない子どもたちに対して本の紹介の仕方、面白そうな切り口など、子どもの興味・関心を引き出す手法をテーマとした「ブックトーク」の開催を計画しています。



20

**金毘羅山古墳の
レーダー調査を実施**

金毘羅山古墳は、平成26年度も九州大学が調査に入ることになっています。本町としては、この機会に国の補助事業である「国宝重要文化財等保存整備費国庫補助金」を活用し、金毘羅山古墳のレーダー探査を行い、できるだけ多くの情報を集めたいと考えています。

また、豆田天満宮の境内にある天神山古墳についても、測量調査とレーダー探査を合わせて行いたいと考えています。

16

**プレミアム付商品券
への助成**

本年4月1日より消費税率が5%から8%となり、これに伴う景気の悪化が懸念されているところですが、本町においても、福岡県からの要請もあり、桂川町商工会が実施するプレミアム付商品券の発行事業に対し、助成したいと考えています。

19

**明るいまちづくりへ
人権教育・啓発の推進**

人権教育・啓発の推進につきまして、人権教育啓発推進委員会を中心に、7月の強調月間の取り組みおよび人権・同和問題地域懇談会ならびに「人権出前講座」を柱として人権教育・啓発の推進を図り、差別のない明るいまちづくりの取り組みを進めていきます。



▲飯塚市の済世会嘉穂飯塚病院より撮影。
右部の小高い丘の頂上に金毘羅山古墳が存在。左部は瀬戸交差点付近。